



令和6年11月22日
市立伊丹病院・近畿中央病院
統合委員会【資料②】

《議題2》

運用検討WG・情報システムWGの 検討状況について

1. 情報WGの検討状況

情報WGの主な検討事項

情報システム整備計画の策定

- ・情報システム整備の基本方針(患者サービス向上、全体最適、データ利活用、DX、AI、安全性、将来拡張性)
- ・診療データの統合、診療記録の保管方法
- ・構築方針(ネットワーク、サーバ、端末、UPS 等)
- ・システム化範囲・システム構成検討
- ・運用検討WGとの連携(タスクシフト、働き方改革)
- ・部門横断的なシステムの機能概要(ミドルウェア、データ利活用プラットフォーム、患者案内 等)
- ・部門システムに求める要件の定義
- ・保守体制
- ・システム運用体制
- ・調達方法検討

仕様書の検討

- ・非機能要件
(ベンダーに求める役務要件、研修、リハーサル要件等)
- ・診療データ統合に関する要件
- ・データ移行に関する要件
- ・部門横断的なシステムの仕様
- ・仕様書検討における全体的な課題

システム構築

- ・進捗状況の確認
- ・リハーサル計画
- ・全体的な課題
- ・システム稼働計画
- ・システム研修計画

1. 検討会議

- ・情報システムWG 計12回開催
(リーダー・サブリーダー個別協議、システム担当者協議も併せて開催)
- ・システムデモ 全体最適化を図るためのシステム8社のデモ実施
- ・研修会 システムの先進導入病院から講師を招き実施

2. 検討概要

- ・全体システム構成・システムの利活用シーンに関する協議 (計12回実施)
- ・システム整備範囲のヒアリング
- ・統合新病院開院時のシステム整備範囲の抽出と優先順位の考え方の整理
- ・システムデモ・研修会の実施
- ・業務分析と新システムの要件(機能)定義 (2024年10月より開始)

3. 検討結果の概要報告

- ・目指すべき、全体最適化の達成に必要なデータ利活用プラットフォームを軸にしたシステムを整理すると共に、全体最適化を図るシステム群(キーソリューション)について、技術、スケジュール、コストの観点から開院時に実現可能な整備範囲をWG内で検討。
- ・統合新病院の情報システム構築においては、将来を見据えた新たな取り組みではあるが、基本的にゼロベースでシステム開発を行うのではなく、既に稼働実績があるアプリケーションを組み合わせることで、製品対応範囲、システム連携、構築スケジュールのそれぞれの観点で問題ないことを確認。
- ・ワーキングにて抽出した統合新病院開院時のシステム整備範囲に基づき、各部門において新システムの仕様書作成に必要な要件(機能)定義の検討を開始。

1. 情報WGの検討状況

4. 全体最適化を図るためのシステムを中心とした構成（案）

業務効率化・タスクシフト
(二重入力、複数画面展開の削減)

経営効率化
医療安全(トレーサビリティ・電子マニュアル)

全体最適化を
目指したシステム群
キーソリューション
のイメージ



2. 運用検討WGの検討状況

運用検討WGの主な検討事項

外来運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の外来機能の整理
(業務内容)

- ・来院経路別患者フロー整理(初診、再診、紹介、予約の有無)
- ・処置行為別の対応場所の検討
- ・検体採取、投薬・処方・説明・同意対応者、説明場所
- ・次回予約方法、予約変更方法(患者支援・スキャン・予約C)

救急運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の救急機能の整理
(業務内容)

- ・来院経路別患者フロー整理(2次、3次、ウォークイン、感染症等)
- ・緊急入院運用、緊急手術運用
- ・各種検査運用、時間外処方運用 等

病棟運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の病棟機能の整理
(業務内容)

- ・入院経路別患者フロー整理・搬送手順整理
- ・各種病棟業務の運用整理(入退院支援、ベッドコントロール、給食、外泊時対応、退院時手続、会計等)

手術運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の手術機能の整理
(業務内容)

- ・手術前後の運用フロー整理(予定、緊急手術)
- ・各種業務の運用整理(術前準備、術前外来・術前診察、退室基準、患者説明、中央材料室業務、清潔管理 等)

1. 検討会議

- ・運用検討WG 計11回開催
(リーダー・サブリーダー個別協議、WG前後の個別詳細協議適宜開催)

2. 検討概要

- ・主要4テーマの患者動線、施設・システムに関する協議 (計11回実施)
- ・主要4テーマの詳細運用検討・部門協議 (2024年10月より開始)

3. 検討結果の概要報告

- ・外来・病棟・手術・救急という部門横断的な運用(テーマ)についてWG内で検討。
- ・業務の全体最適化を目指し、統合新病院で新たに導入する情報システムである「キーソリューション」を活用した運用構築を検討するとともに、部門におけるシステム、施設と関連する課題等の検討を実施。
- ・今後は、上記4テーマを中心に詳細検討を進めるとともに、各コメディカルの運用統一に関する課題事項の検討も開始予定。



3. 開院に向けた工程表

建築段階(実施設計書より)	2023年度(R5年度)												2024年度(R6年度)												2025年度(R7年度)												2026年度(R8年度)																							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12															
東棟建設	東棟建設												西棟建設												準備																																			
①開院支援委託業務(その1)「価値観の共有」を踏まえVSM手法による運用計画・運用フローの策定支援	現状調査、開院支援業務その1の引き継ぎ、検討組織(WG)立ち上げ準備	運用フローの策定	東棟仮運用の運用課題・患者動線の整理 統合新病院運用フローの検討												以降、各種計画検討に合わせた調整												確定																																	
運用計画の策定		運用計画の検討																								確定																																		
戦略的ビジョンの設定		イメージ(将来像)実現に向けた数値的目標の整理												数値的目標について以降、各種計画検討に合わせた調整												確定																																		
②運用フローに基づく、タスクシフトを踏まえた人員配置計画策定支援		職種別必要人員数の整理	高度急性期病院の事例をもとに運用WGにて必要人員数の算定																								確定																																	
人員配置計画の策定		算定された必要人員をもとに、以降各種計画検討に合わせた調整																								確定																																		
③統合新病院における各種委託業務の事業者選定支援		現状調査	完了																																																									
委託範囲・委託内容の詳細検討 事業者参加意欲の確認		現在の委託の状況及び課題の確認 事業者選定期間の整理												統合新病院の委託範囲の整理・検討																																														
委託事業者選定支援		東棟仮運用に向けた仕様書調整支援												事業者選定資料作成 ⇒ 事業者選定支援												確定																																		
④統合新病院における物流管理計画の策定支援		搬送者別搬送対象物品の整理	現在の搬送物量の確認 機械搬送のスペック確認												統合新病院物品管理計画の策定																																													
物品管理計画の策定		東棟仮運用に向けた調整(運用検討と合わせた調整)												管理計画に基づき、以降各種計画検討に合わせた調整												確定																																		
⑤医療情報システム整備(医療情報システム整備計画)策定支援		現状調査(市立伊丹、近畿中央) 課題整理、工事区分、予算区分の確認	完了																																																									
医療情報システム整備の基本方針検討 (ミドルウェア整備範囲の明確化含む)																										確定																																		
各システムの仕様概要書の作成 課題解決のためのキーソリューションの整理																									確定																																			
概算費用算出 医療情報システム整備計画の策定																									確定																																			
東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																									確定																																			
⑥医療情報システム整備(医療情報システムの事業者)選定支援	調達区分(範囲)・調達方法の検討 要求仕様書の作成	調達単位検討												要求仕様書の作成(10ヶ月程度)												確定																																		
事業者募集、選定基準等の作成 事業者選定支援(質疑回答、評価支援等)													事業者募集												確定																																			
選定事業者との契約調整支援																									確定																																			
⑦開院リハーサル計画策定・実施支援	開院リハーサル計画の概要提案・検討 開院リハーサル計画の詳細検討支援																									計画概要 検討																																		
各種研修の実施支援(実施確認、課題管理)																									計画詳細 検討																																			
開院リハーサル実施支援(実施確認、課題管理)																									シナリオ 検討																																			
																									患者リハーサル支援、リハーサルを踏まえた各種計画の調整												統合新病院開院												開院後の稼働状況の確認、開院後の状況を踏まえた計画調整等											